

令和7年
第381号

ふがく 光

社会福祉法人 富岳会
〒412-0033
静岡県御殿場市神山1925-1148
TEL (0550) 87-0167
FAX (0550) 87-6916

ご挨拶

社会福祉法人富岳会
理事長 山内 剛

令和七年度、社会福祉法人富岳会の理事長を務めさせていただきました。山内剛でございます。一年間よろしくお願いいたします。

令和七年度、富岳会では七名の新任職員を迎えることができました。人手不足の中、大変貴重な人材です。しっかりと育てていきますし、しっかりと育って地域福祉の発展のため力を発揮していただきたいと思ひます。

富岳会の事業計画として、五年以内の中期目標に施設のプランディングの確立。十年の長期目標として、法人内施設のゾーン化計画をあげさせていただきます。

プランディングについては三年目に入ります。ブランド化は、各種別で実践している富岳会オリジナルの教育、療育、介護をいかに外部発信し、多くの方々に知っていただくかあります。少子化の波は今後も齒

止めがきかないと予想されており、ここ数年で御殿場市、裾野市では多くの児童施設が閉園せざるを得ない状況に陥っています。高齢者もまた同じです。第一次ベビーブームで生まれた人が間もなく、平均寿命に達します。平均寿命を過ぎた頃から高齢者人口も減少が進み、人口の減少に伴い、老人介護施設も定員割れが始まるのが予想されます。しかしこれらの施設は全て必要不可欠であり、数は減っても世の中からなくなることはありません。大切なのは、その生き残りを勝ち抜く力を持つことです。

そのために必要なのがプランディングです。プランディングにはインナープランディングとアウトナープランディングがあります。インナープランディングは保育、療育、介護の環境を指します。明るく笑顔の絶えない施設内の雰囲気。職員の丁寧な対応。安全安心な環境。良く清掃された綺麗で清潔な建物などがあげられます。アウトナープランディングは外へ発信する力です。他法人、株式

会社には負けない保育、療育、介護のクオリティーの高さ、且つオリジナルティー溢れるサービスを提供し、それをいかに外部に向かって発信するかです。

どんなに素晴らしいことをやっていても、それを伝える努力をしなければ何も意味がありません。富岳会が持つ他の法人と決定的に違う付加価値、ブランドをどんどん発信していきましょう。

今年度は各施設で自分たちの強みをより一層明確化し、それをどのような形で発信して園児、利用者、そして職員を獲得していくか具体的に考える年にしたいと考えます。

人間は何となく上手にいつている時は、現状維持を好みがちです。しかし世界は常に動いています。だから「何かを変えなくてはいけない」という危機感を常に持ち続けることで固定観念を捨て前へ進むことができるのです。現状に甘んじることなく常にイノベーションを繰り返す、時代の一步先を行くのではなく、二歩先を行く運営を目指します。

赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が笑顔で幸せに暮らせるソーシャルインクルージョン（共生社会）の実現に向けて邁進します。
本年度もよろしくお願いいたします。



物価高騰はアイデアで乗り切る

富岳の園 施設長 山内剛

富岳の園は昨年、通所のアークビレッジ富岳を吸収合併し新たな多機能型福祉施設として運営を開始しました。それまでは同じ敷地、同じ作業をしていますが、富岳の園の職員がアークビレッジの利用者の支援はできない。また逆も同じという、大変窮屈な縛りの中で生活をしてきました。施設を一つにすることで、入所、通所併せて八十名を生活介護四十五名。就労継続支援B型三十五名に分けることができ、職員も全員が富岳の園の職員なので全職員が全利用者さんに関われるようになります。そのかいあって業績も上がり昨年度はかなりの好決算で終えることができました。

今年度は外食産業部門のキッチンオハナが御殿場市内全園の幼稚園給食を担当させてもらえることになりました。昨年度の倍以上の収入が見込まれます。大変な名誉であり、重大な責任でもあります。食中毒や異物混入などは絶対に起こせません。今まで以上にチェック機能を強化し、再度マニュアルの見直しを行い、誰が担当してもミスのない仕事ができるように、絶えず緊張感を切らさぬ仕事をしていきます。

また夢であった富岳太鼓竜神組のプロとしての活動も、軌道に乗り、昨年は小山町の富士ざくらホテルでインバウンド向けの公演を三五二回行い五百万円近い収入を得ることができました。今年からは新たな試みとして、インバウンドの観光客のために、和太鼓体験ツアーを開始することとなりました。第一弾は四月にアメリカの四十八名の高校生の修学旅行の体験として、約二時間のワークショップを行います。外国人観光客の目的が、買い物から、日本文化に触れることへと変わり始めた今、タイムリーな試みとして期待しています。

そして昨年から定着し始めた、都内の旅行社とタイアップしての施設見学ツアー。こちらのターゲットは東京、神奈川の民生委員さんや社会福祉協議会、福祉施設職員の研修旅行五百五人が来園しました。二時間の見学コースの最後に富岳太鼓の公演、施設内の生産品の販売で、二百万円を超える新しい収入源となりました。今年度は既に九団体の予約が入っています。

物価高騰で値上げラッシュの中、就労継続支援で収入や利用者の工賃を上げるのはとても大変です。しかし職員のアイデア

アでいろいろな仕事ができるようになりました。仕事が来るのを待つのではなく、富岳会でなければできないという仕事を、全職員の英知を結集して、自ら生み出して行こうと思っています。

今年度も富岳の園をよろしく願っています。

新年度を迎えて

富岳の郷 施設長 早野 均

令和七年度、富岳の郷の施設長を拝命いたしました早野 均です。どうぞよろしく願っています。

ご利用者の皆様には、安全に、そして何より安心して生活をしていただけるよう努めてまいりますのでご家族の皆様、ご関係者の皆様には引き続きご協力をよろしく願っています。

さて、私が勤務させていただく富岳の郷は、生活支援施設として百人のご利用者の皆様が生活をされています。皆様が、安全に、そして安心して事業所をご利用いただくために、法人全体で事故・ヒヤリハットを減らす取り組みを行っており、各事業所からの状況報告、データを蓄積し様々な場面に活用しており、富岳の郷においては今年度、ヒヤリハット、事故発生件数の減少を最重要項目に掲げ、支援にあたっていきたいと思っています。

『ハインリッヒの法則』の「重大な事故一件の裏には、小規模な事故や発生直前で防がれた事故が大量に存在する」という考え方から、職場内で「ヒヤリハット」が起こったら、「次は事故故になるかもしれない」という意識を持つようにし、以下を徹底していきます。

一、どんな小さいミスでも報告するルールにする

軽微な事故や事故を防げた事例も、いつどこで何が起こった小さなミスでも直ちに報告する取り決めを周知します。

二、業務マニュアルの見直し

ヒヤリハットを減少させるには、報告と対策が欠かせないため、現在ある対応マニュアルや過去のクレーム対応記録を活用していきます。

三、情報共有を行うツールを見直し、活用する

日常のミスを減らすには、職員がツールを使いこなせる仕組み作りがとても重要です。報告や操作スピードを高めるために

導入されているシステムを情報共有のための確認方法の改善、定期的に状況のモニタリングを行います。

利用者の皆様が、安全に・安心して生活していただくために、チームアプローチ、チームケア、チームワークを大切に、明るい雰囲気施設になるよう自ら努力して参りたいと思います。一年間どうぞよろしく願っています。

新年度を迎えて

富岳保育園 園長 森田亜美

春風のさわやかな風と共に、令和七年度 富岳保育園は園児百十五名、職員二十九名でスタートしました。

現在、保育園を利用される方の子育て支援、保護者支援や地域子育て支援等の保育ニーズが重要視されています。「子どものためのより良い環境」を保育のニーズの重要視する点だと考え、保護者や地域、子どもと一緒に作り上げる保育を務めていかなければならないと考えます。子ども家庭庁の謳う「こどもまんなか社会」は「こどもの視点に立たって意見を聴き、こどもにとっていっばんの利益を考え、こどもと家庭の、福祉や健康の向上を支援し、こどもの権利を守る」とあります。また、令和四年度より試験的に実施されていた「誰でも通園制度」が令和八年度からは本格始動し、御殿場市でもスタートする予定であり、さまざまな家庭のニーズに対応し、受け入れなければなりません。その中で子どもや保護者から、また保育者からも「選ばれる保育園・こども園」であるべく、長年培ってきた富岳会のオリジナル保育カリキュラムを軸に、時代に合った保育運営を行い、保育の質の向上のため、保育者みんなが考える一年にしたいと思っています。富岳保育園に預けていれば安心、富岳保育園に通わせて良かった。そう言ってもらえる保育園作りのため、職員も安心して、働きやすい環境の中、生きいきとのびのびと保育できる場でありたいと考えます。そのためには、今あるカリキュラムを生かしつつ、改善できるところを時代に合ったやり方や方法に変えていくことが大切です。

元気におはよう一日が始まり、充実した保育カリキュラムの中で気持ちの良い汗をかいたり、泣いたり笑ったり、達成感をみんなと一緒に味わったり、毎日の給食やおやつが楽しみになったり、明日も保育園に来たいなと、子どもも職員も思える

環境でありたいと思います。また、富岳保育園と富岳学園の総合児童施設も今年で五年目。両園の子どもたちは確実に心行き交う輪ができています。二つの園を結び、皆仲良し、ちゃむアップの輪がより濃いものになっていくように、職員同士、互いの利点を共有し、子どもたちを介して充実したインクルーシブ保育を展開していきたいです。一年間どうぞよろしくお願いします。

令和七年度がスタートしました

富岳南保育園 園長 橋本正美

令和六年度三月末二十七名の卒園児を送りだしました。三歳未満児からお預かりして成長していく姿、自分で考えて行動できるようになったことを誇らしく思い保育士として喜びを感じた日でした。それは富岳会オリジナルカリキュラムに沿って得意なこと好きなことをみつけ自信に繋がっていったからでしょう。子どもたちが輝いていました。

令和七年度になり園庭では桜や花々が咲く中、新入園のお子様、進級したお子様の笑顔、成長を楽しみに思う日々があらためてはじまり、ワクワクドキドキがスタートします。

さて全国的な傾向と同様裾野市でも少子化、人口減少期に入っています。出生数は平成二十七年度は五〇七人でしたが令和五年では三〇一人に減少しています。そんな中でも減少幅で言えば西地区は他の地区に比べ多くはないように思えます。そんなことを踏まえ裾野南地区が他市町と隣接している立地条件をプラスにしオリジナルのカリキュラムで保護者の方に選んでいただける様に、まず富岳南保育園を知っていただき入園希望していただける様なPRに努めていきたいと思っています。

子ども家庭庁が発足してこどももまんなか社会を実現する取り組みの中で、子どもの成長、子育てに喜びを感じることができるように関係機関との連携も大切になってきます。そのため常に社会にアンテナをはって新しい情報を取り入れることも必要になります。生まれてからはじめの百ヶ月は将来の幸せを育てるといいます。だいたい小学校を一年生までとなりますがこの時期は様々な人、環境との出会いを繰り返して育っていきます。その一歩を家族、地域の方々、学校、保育園と支えあっている連携を大切にしていきたいと思っています。

様々な時代、世代を過ぎて今の時代となり保育の在り方も変

化していますが根本の子どもを大切に思う気持ちは変わっていません。常に学んで行動する姿勢を大切に变化している社会に沿って自分たちも変化しながら皆様に選んでいただける保育園を目指していきたいと思っております。職員一同明るく、笑顔で安心、安全な保育していきます。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

子ども園三年目を迎えて

富岳キッズセンターあい 園長 山本雅代

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。認定こども園としてスタートし、今年度で三年目を迎えます。この二年間、富岳会オリジナルカリキュラムと他施設にはみられない物的環境を全面アピールすると共に、職員間の連携コミュニケーション部分と保護者支援に對しての柔軟な対応と寄り添い、安心して信頼関係が築けるよう努めてまいりましたが、昨年同様少子化問題には危機感を覚えます。政府発表二十四年出生は七十二万人過去最少を更新し、少子化は政府想定より十五年速いペースで進んでおり国としての対策を行っても歯止めがかけられない状況です。その上物価高で子育ての経済的不安が高まったりと家庭を取り巻く状況にも影響し未婚・晩婚傾向も進んだことと同時に新型コロナウイルス禍で婚姻数が大幅に減ったことも響いています。静岡県も同様で生まれた子どもの数は(外国人を含む)二十三年比、二〇二人減、一万八千七百六十七人で過去最少を更新し十七年連続と発表されています。このまま出生低下を見据えた際、自園の手立てを考えていく必要を感じております。今後、園児獲得という点から見えてくることとして、保育需要より、保育共有が上回り、保護者の方々による複数の園選択が可能となることで更に選択要素として保育の質の部分が大きくなっていくことが想定されます。定員に近づけるため自園を選んでいただけますよう保育教諭、保育士は子どもたち一人ひとりの資質、能力を一体的に育み、乳児期の「遊びを通して学びプラス体験」の充実を測っていききたいと思います。

二つ目として人材確保です。ここが一番大変な部分になり入園数にも影響が出てきます。昨年度の保育実習生との会話の中でも資格は取得するが仕事にはしない。何故ならやりがいよりも、賃金と処遇部分を優先したいということでした。学校側か

らも保育士、教諭を目指すという学生が減っているとの厳しい言葉を伺いました。保育現場で働いている私たちが保育の楽しさをオープンしもっと外部にアピールしていく必要性を感じています。同時に職員対応では、「組織の中の個人」と捉え一人ひとりの言葉に耳を傾けどうしたら現状維持し、仕事の継続ができるのか、一人ひとりの働きやすい職場となり持続可能性を高め、夢ややりがいを見出し「保育真ん中、子ども中心の保育」を基本に子どもたちが主体となって遊びを深め、豊かな展開と自発性を発揮できるよう職員が寄り添い援助し、一人ひとりの心と行動を知ることのできる理解者となり共に楽しめる保育を進めていきたいと思っています。また、基本姿勢「見守る・待つ・寄り添う・そして耳を傾ける」を常に心掛け、職員一人ひとりの経験値からの個性を発揮し、自園カラーを土台に上乘せし、三年目の保育の中に生かしていきたいと思っています。〈心のよりどころ〉子どもたちにとって先生がいれば安心。そんなこども園を目指していきたいと思っています。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

新年度を迎えて

富岳学園 園長 荻澤佑一

令和七年度、児童発達支援センター富岳学園園長を拝命致しました荻澤佑一と申します。責任の重さを感じるとともに身の引き締まる思いです。前任の杉山園長の経験や力量には及びませんが、園長の職務に励んでまいります。

良い伝統と風土は大切に引き継ぎながら、新しい時代に合わせ変化向上し続ける施設でありたいと思っています。一緒に施設を作っていくってくれる子どもたち、また、施設の成長と一緒に支えてくださるご家族との出会いに、わくわくする気持ちでいっぱいです。

さて、昨年は障害福祉サービス等報酬改定や児童発達支援ガイドラインの改訂があり、児童発達支援センターとしての役割が明確化され、より質の高い発達支援の提供が求められました。合わせて、家族支援や地域支援についても重要視されています。富岳学園では、発達に特性のある子どもたちが、その子らしさを尊重されながら成長できる環境を提供することを目的に、年齢別ではなく子ども一人一人に必要なプログラムを展開できる

よう療育目的別クラスでの療育や併設する富岳保育園とのインクルーシブ保育を実践してきました。

今年度はさらに質の高い療育を目指し、一つ一つの活動を見直し提供プログラムを充実させ、子ども一人一人の個性やニーズを理解し、適切な支援を行うことで社会自立や豊かな生活を実現するお手伝いをしていきたいと考えております。

私自身、昨年から富岳学園で経験をさせていただきその中で感じたことは、子どもたちの可能性は無限であり、適切な環境と支援があれば、驚くべき成長を遂げるということです。そのためには、職員、地域の方々、そして保護者の皆様との連携が不可欠であると痛感しております。「子どもたちの成長のため」にそれぞれの役割をしっかりと果たしていけるように運営していきたいと思っています。

微力ではございますが、子どもたちが安心して過ごせる場を提供し、健やかな成長と発達を支援できる施設作りに全力を尽くす所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和七年度のスタートにあたり

富岳裾野学園 園長 山本由紀子

今年もチューリップが満開に咲く中、新年度がスタートしました。

昨年は子どもたちの最後まであきらめずに頑張る姿、心身ともに大きく成長した姿とキラキラの笑顔がたくさん見る事ができた一年間でした。

今年度も子どもが安心して安全に楽しく過ごせるような支援を心掛けて参りたいと思います。

国が掲げていることも政策全体の中でも基本法の基本理念によって発達の気になる子どもも守られており、特に子どもの意見を表明する機会・多様な社会的活動に参画する機会が確保されることについては、施設としても適切に対応をしたいと思います。五領域の視点から児童発達支援計画を作成することになっていきますが、子どもの意見を取り入れること、日々の子どもの様子をきめ細かく把握し支援計画に反映させることにより子どもの成長を実感できると思います。

そして、障害の特性を踏まえたニーズに応じた発達支援の提供、合理的配慮の提供、家族支援の提供、地域社会への参加、

事業所や関係機関と連携した切れ目のない支援の提供と児童発達支援センターには地域の障害児の健全な発達において中核的役割を担うことが明確化され、質の高い発達支援の提供が求められています。

これらのことから、私たちは、子どもをまんなかに子ども一人ひとりの発達の過程や障害の特性等に応じた発達上のニーズを丁寧に把握し、支援を行う必要があります。

子どもたちの大切な時期を保護者の方々、行政、各関係機関と連携をとりながら、職員の質の向上を図り実施していきたいと思っています。

また、今年度はインクルーシブ保育を行って参ります。法人内の認定こども園富岳キッズセンターあいの協力を得ながら交流を実施し、子どもたちも職員も様々な経験することにより成長につなげていきたいと思います。

子どもたちへの質の高い療育の提供のために、職員間の信頼関係を築き、お互いを思いやりながら、新しいことを取り入れ、楽しく風通しの良い職場になるよう努力していきたいと思います。引き続き、保護者の皆様、そして地域から信頼され、選ばれる施設を目指してまいりたいと思います。

子どもたち、職員の笑顔あふれる明るい施設になるよう、努力していきたいと思っています。

一年間よろしく願います。

新年度を迎えて

富岳一ノ瀬荘 施設長 飯塚早苗

春の日差しが降り注ぐ中、令和七年度がスタートしました。昨年度はご家族様の心温まる協力とご支援を賜り、当施設は感染症もなく過ごすことができましたことに感謝申し上げます。

さて、二〇二五年は団塊の世代が全員七十五歳以上となり医療と介護の需要が急増することで厳しい経営状況の中、介護分野は大きな転換期を迎えます。この先、人口が減少するなかで介護の生産性向上のため人材不足のなかでも介護の質を確保し、持続可能なサービスを提供できる体制を整えるため職場の環境整備・記録・情報共有の工夫など継続して取り組むことを言われています。一ノ瀬荘の運営方針は、「お客様に親切、丁寧なサービスを提供する。」多床室での介護支援を行っています

が、集団での見守りのなかで安心して生活していただき、日々の活動では利用者様が主体で選択できるように計画して日常生活にメリハリを持たせて出来ること、好きなことに繋げて職員も皆様からいただくエネルギーや交流の楽しさが、やりがいになると互いの笑顔もたくさん見られると思います。

世代が変わっても、大切なことを継承していくために職員の話を耳を傾け相談しやすい関係づくりをして、「コミュニケーション」を大切により良い職場環境の実現に向けて努力し、実務においては種別間の異動があっても介護技術の差異がないように到達度チェックしながら新しい知識の情報も共有していきたいと思っています。

私たちは、これからも利用者様に毎日安心して生活していただくために更なる介護支援に努め、安定した施設運営ができるよう職員一同頑張りますので、よろしく願います。

オレンジシャトー富岳の方針

オレンジシャトー富岳 施設長 東海養一

福祉サービスの基本は、利用者が福祉施設に求めていること、言い換えれば、利用者の自己実現に向けて「安全で快適な生活の保障」を提供することです。オレンジシャトー富岳では、その「安全で快適な生活」が充分確保されていると言い切れないと感じています。

この利用者の希望を叶えること、体現するのは職員です。職員がこの理念、考え、方針「健・心・愛」を充分理解して、実現に向けて常に自らの介護・支援の技術の向上に努力し、利用者との関わりの中で成長していくことが、利用者に安全で快適な生活を保障するために大切で必要なことだと考えます。

また「良質かつ適切」な介護・支援は専門職の持つ技術を提供として提供されます。

その介護・支援は単なる家族の代わりでなく、家族では提供できない専門的介護・支援をすることにより、利用者の自己実現に向けて「安全な生活」が保障されて、初めて利用者の「快適な生活」も保障されると思います。その上で利用者が個別に自分が必要としている色々な生活支援を職員から受け、安心してオレンジシャトー富岳での生活を送れるようになることを、今年の大きな目標と考えています。

次に「利用者を守る」ため、利用者を知ることが大切だと思っています。職員は第一に利用者の人権を守るという意識を持つことが基本だと思っています。施設の中では、職員は利用者の立場を代弁する存在だと思っています。そのためには利用者が何を必要としているのか理解しなければなりません。障害や認知症のある高齢者の気持ちを判断することは難しいことです。今、どうしてこのような要求をしているのか、不安な表情をしているのか等、日常的に観察をして利用者を知ろうとすることが大切だと思っています。そして職員間で、常に利用者がその生活を快適なものにする視点で相互に話し合うことが最も重要と考えます。

以上のことを職員が常時思い、考えながら業務にあたることをオレンジシャトー富岳の方針とします。

新年度を迎えて

富岳ダイヤモンドライフすその
施設長 山内勇人

寒い冬が終わりを迎え日々温かさを増し、桜の花も咲き始め春の訪れをうれしく感じます。本年度も引き続き富岳ダイヤモンドライフすその・富岳エメラルドパレスの施設長を拝命いたしました山内勇人と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

富岳ダイヤモンドライフすその・富岳エメラルドパレスでは令和六年度多くの見直しを行ってきました。今までのやり方や常識、固定概念を取り払い、新たな試みにチャレンジしていくことはとても勇気のいることですし不安も多くあったことと思います。しかしながら、職員の皆様の勇気ある一歩と多大なる協力のもと次のステップへ進むための大事な土台作りを終えることができました。この場を借りて感謝申し上げます。数々の無茶に正面から向き合っていた下さりありがとうございました。さて、今年度は「現状維持は後退と心得よ」を施設指針とし、さらなる飛躍を目指してまいります。様々なことが目まぐるしく急速に変化していく昨今において、立ち止まるということは置いて行かれるということに他なりません。例年通りや固定概念は組織衰退への片道切符です。常に時代のニーズを把握し歩み続けましょう。特別養護老人ホームである富岳ダイヤモンド

ライフすそのでは施設入居者一人ひとりにあったケアを再確認し、安心安全な施設生活はもちろんのこと、生活の質にまでこだわったユニット作りを行います。軽費老人ホームである富岳エメラルドパレスでは「もっと自由に、もっと自分らしく」のテーマは継続し、その中でも当たり前を当たり前にできる環境作りに焦点を当て、入所しても人生をあきらめない。そんな施設を目指します。

最後に：「ご利用者様の人生最後の思い出はあなたにたいです。」老人施設はご利用者様の最後の記憶となるとても大切な場所です。長い人生の最後を素晴らしいものとする一助となるよう、心を込めてケアしていきますように。

一年間よろしくお願いいたします。

新年度に向けて

法人事務局 事務局長
マハロ 代表 山内香世子

花冷えでスタートした令和七年度は、気温の低い日々が続いている影響から桜の開花がここ数年に比べ遅くなり、いつもはすぐに散ってしまいう桜も今年は長く楽しめそうな気配です。昨年に引き続き法人事務局長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

今年度の事業として給与体系の見直しを行い、国の方針でもある月々の給与改善に着手いたしました。様々な種別の施設で構成されている当法人では、処遇改善費が異なるため、すべての職員を同じ給与体系の中に当てはめることがネックになっておりました。処遇改善費が一本化になる今回の改正により、ほとんどの職員が対象となることもあり、給与表の更新を行い月々の手取りをアップすることといたしました。また、月々の給与改善に合わせ、職員の仕事に対するモチベーションを上げる目的で、昇給制度の見直しも同時に行い、仕事の成果に対して適正な評価を月々の給与に反映できる仕組みも取り入れました。

職員の働きやすい環境はもちろんのこと、生活を支える賃金は仕事を続ける上でも大切な事項です。全国的に問題になっている人材不足は当法人にも当てはまります。この改善が人材不足解消の一助となることを切に願います。

今年度も一年間よろしくお願いいたします。



「富岳太鼓コンサート2025」 〜 Generation Change (ジェネレーションチェンジ) 〜



今年のコンサートのテーマは「ジェネレーションチェンジ」。あと三年で五十周年を迎える富岳太鼓が次世代へバトンタッチし、さらに進化した新生富岳太鼓として大きくジャンプするための大切な舞台となりました。第一部では、富岳太鼓教室の生徒たちが日頃の練習の成果を発表しました。第二部では、富岳太鼓のブローチームである雷神組に次世代を担う子どもたちが加わり、迫力のある舞台となりました。子どもたちの笑顔と庄巻のパフォーマンスに会場が一体となり、お客様と共に素晴らしい舞台を作り上げることができました。

今回も多くの皆様にご来場いただき、誠に感謝申し上げます。また、今後も地域に根付いた活動を続けていきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

富岳南保育園



秋の遠足（神山自然公園）
みんなで電車ごっこをして楽しかったよ☆



サンタさんにプレゼントをもらって
うれしかったよ。ありがとう!!

オレンジシャトー 富岳



美味しく焼きあがったよ♪



バレンタインのチョコマフィンを作りました

富岳キッズセンター あい



「理事長先生とゲータッチ☆
発表会ありがとうございました～!」



「これは何かな? さわってみよう!」

富岳の郷



わかふじスポーツ祭にて
「みんなに負けない様がんばるぞ!!」



模擬店にて「これから何を
食べようかな? 楽しみだな～!」

ふ が く
あ ん な こ と
こ ん な こ と



富岳裾野学園



クリスマス給食
最高!!



干支のへびさんを筆で描いたよ

富岳ダイヤモンドライフすその



富岳保育園



世界一のピース
みんなの笑顔が輝きました



電車ごっこをしました
電車になってどこまで行くのかな

富岳一ノ瀬荘



餅つき大会 美味しく食べました



素敵にできました



ティッシュケースを作りました

富岳学園



ロディに乗るの楽しいよ♪

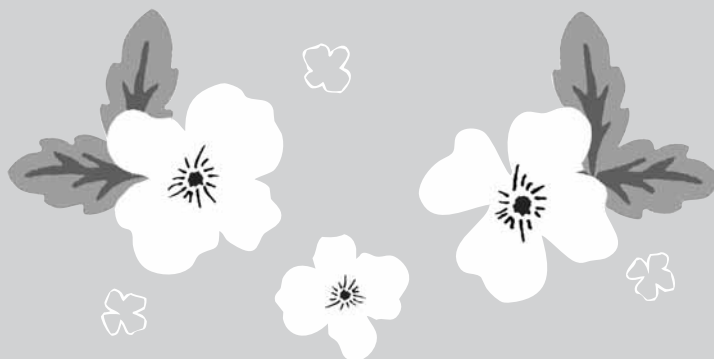
富岳の園



見学者へのワンコインコンサートの
後はお見送りです
ご来園ありがとうございました



今日は誕生会で特別メニューです
お誕生日おめでとうございます！



令和六年度職員表彰（受賞時）

【静岡県知事 功労賞】

・富岳学園 園長……………杉山 延江

【静岡県社会福祉協議会 会長表彰】

・富岳の郷 調理員……………伊藤 五郎
・オレンジシャトー富岳
主任介護員兼生活相談員……………大野 正雄

【御殿場市社会福祉協議会 会長表彰】

・富岳フレンドハウス 世話人……………加藤 好子
・富岳の園 生活支援員……………石塚寿美子
・オレンジシャトー富岳
サービス提供責任者兼介護員……………池原まゆみ

【裾野市社会福祉協議会 会長表彰】

・富岳南保育園 栄養士……………庄司 諒子
・富岳裾野学園 児童指導員……………古屋 尚美
・富岳ノ瀬荘
主任介護員……………鈴木 良太
・富岳ダイヤモンドライフすその
主任介護員……………余田 幸子
・富岳キッズセンターあい 保育教諭……………土屋 美穂

令和七年度永年勤続表彰者紹介

今年度も多くの職員が永年勤続表彰を受賞されました。おめでとうございます。

【勤続二十年】

・富岳の郷……………森 光
・富岳の郷……………立石 浩美
・富岳の郷……………鈴木 信義
・富岳の郷……………土屋 正紀
・富岳保育園……………野上さなえ
・富岳ノ瀬荘……………佐藤 修弘
・富岳エメラルドパレス……………井川 武人

【勤続十年】

・富岳の郷……………清水佑一郎
・富岳保育園……………田中 千愛
・富岳南保育園……………遠藤 早苗
・富岳キッズセンターあい……………山本 浩美
・富岳キッズセンターあい……………瀬川千菜美
・富岳裾野学園……………菊地 倫美
・オレンジシャトー富岳……………高橋 智美
・オレンジシャトー富岳……………渡邊 裕美
・オレンジシャトー富岳……………西島 弘子
・富岳ギャザーホーム……………三改木ひろみ
・富岳エメラルドパレス……………稲葉 未紗
・富岳ノ瀬荘……………池ノ谷節子

行事予定

4月2日(水)	成人施設入所式・始業式……………園・郷・フ
4日(金)	入園式……………学・保・郷・南・キ・
12日(土)	わくわく広場……………園・郷・フ・オ
24日(木)	IFC任命式……………保
5月3日(土)	子ども和太鼓まつり……………保・南・キ
9日(金)	裾野東地区合同引き渡し訓練……………キ
10日(土)	わくわく広場……………園・郷・フ・オ
15日(木)	プール開き……………裾
16日(金)	バーベキュー大会……………ダ・エ
17日(土)	春の親子遠足……………保・南・キ
20日(火)	すもう交流会……………保・南・キ
21日(水)	すもう大会夏場所……………南
22日(木)	すもう大会夏場所……………保
24日(土)	運動会……………園・フ
27日(火)	春の親子遠足……………学・裾
29日(木)	すもう大会夏場所……………キ
31日(土)	ちやむあつぷ顔合わせ会……………保・学
6月9日(月)	運動会……………郷
9日(月)	バーベキュー大会……………オ
12日(木)	交通教室……………保
9日(月)	個人面談……………保・南
13日(金)	個人面談……………キ
9日(月)	保育参観……………裾
13日(金)	保育参観……………裾



富岳ダイヤ
モンドパレス
介護員
勝又千景さん

今までの介護職としての経験を生かし、利用者様の安心・安全な生活のために、笑顔でがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。



サポートセンター
ふがく
相談支援専門員
轡田朝枝さん

1日でも早く業務を覚えて、貢献できるように努めて行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

新任職員紹介



富岳保育園
放課後児童指導員
吉田夏菜さん

子どもたちとたくさんコミュニケーションを取り、早く信頼関係を築いていけるよう努めます。

至らぬ点もあると思いますが、精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。



富岳保育園
保育士
神高裕衣さん

大きい保育園は初めてなので全てにドキドキしながらもワクワクしています。

子どもたちと一緒に成長できるように一生懸命がんばりますので、よろしくお願いいたします。



富岳裾野学園
児童指導員
勝山綾乃さん

私にはできることがたくさんあります。でも、それ以上にもっとできないことがたくさんあると思っています。それでも、「やってみよう!」という姿勢を大切に、試して、失敗して、考えて、助力を得て、できることを増やしていこうと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



富岳裾野学園
児童指導員
高木咲羽さん

多くのことを学び貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



富岳裾野学園
保育士
菅原有里さん

子どもたちと様々なことを楽しみながら、個々の発達に応じた支援ができるようにがんばります。

よろしくお願いいたします。

6月14日(土)	わくわく広場	園郷・フ・オ
	療育教室	裾
18日(水)	成人施設福祉事務所担当者事務連絡会議	園郷・フ
	体力測定	南
23日(月)	交通教室	キ
26日(木)	夏期職員研修	全
27日(金)	プール開き	キ
30日(月)	運動会	オ・ダ・エ
7月2日(水)	プール開き	南
	富岳ダイヤモンドライフすそのふれあい交流	
		南
3日(木)	オレンジシャワー富岳ふれあい交流	
		保
4日(金)	富岳一ノ瀬荘ふれあい交流	キ
7日(月)	七夕まつり	保・南・キ
		学・裾
12日(土)	わくわく広場	園郷・フ・オ
17日(木)	プール開き	保学
		保学
19日(土)	納涼盆踊り大会	保・南・キ
		学・裾
	納涼祭	一・ダ・エ
22日(火)	防犯教室	キ
23日(水)	3園アートフェスティバル	保・南・キ
25日(金)	おたのしみ会	保
30日(水)	おたのしみ会	南
31日(木)	おたのしみ会	キ

夏



「納涼盆踊り大会」富岳キッズセンターあいて
たくさん踊って楽しい夏の思い出が出来ます



【スイカ割り大会】富岳の郷
夏の定番のアクティビティであるスイカ割りを通じて、
楽しさや笑顔を分かち合います。
美味しいスイカに手が止まりません。

春



オレンジシャトー富岳の周りには春、綺麗な桜が咲きます。

お隣の富岳本部の玄関前には桜だけでなく、
春の花々が咲き誇るので、オレンジシャトーの桜を
見ながら富岳本部の方に歩き、花見を楽しめます。



楽しい！

「春の親子遠足」
富岳学園
親子で遠足へ行きます。
毎年異なる場所へ行き、
親子で思い出を作ります。

富岳の1年 こんなこと

冬



「よいしょ！よいしょ！」富岳ダイヤモンドライフすその
本物の杵と臼で餅つき



「生活発表会」富岳保育園
大きな舞台で一年の成果を発表します。

秋



富岳一ノ瀬荘

中川原ホームでは毎年ご利用者様からの希望があり、
楽寿園の菊祭りに行きゆっくり散歩をしながら
きれいな花を見学します。



「秋の運動会」富岳南保育園
よーいドン！！最後まで力いっぱい走ります！

贈呈いただきありがとうございます



うんてい (富岳裾野学園)



施設名：富岳裾野学園 助成金名：公益信託市川園社会福祉基金
 助成金額：300,000円 品名：遊具（十文字タイコ雲梯）
 効果：遊具の設置により子どもの遊びが豊かになり
 様々な経験ができ成長につながります。



福祉車両 (富岳ダイヤモンドライフすその)

令和6年度、公益財団法人鈴木道雄記念財団様より
 贈呈していただきました。スロープ付き自動車、スズキ・
 スペーシアが納車されました。感謝の意を込めて大切に
 使用させていただきます。ありがとうございました。

寄与者御芳名 (敬称略)



【善意の人々】

品川第一地区民生委員協議会 (株)山総大庭正照
 ポアン美容室 (有)勝又彰長商店 理容たぐち多口順子
 土屋弘子 菅沼章 山内香世子 勝又愛志 杉山延江
 小池剛 芹澤岩治 勝又恭代 山内勇人 東海養一
 堀内和朗 伊達まつ代 藤江賢二 齊藤二夫 大庭武
 北原大介 佐々木すみ 中村允雄 立石尚光 杉山守
 大場久美 高島健二 石井孝一 大場祐治 勝又利子
 上田保 勝又重春設計事務所 渡邊鉦子 橋本商店
 橋本明雄 梅野和子 森田亜美 山本雅代 湯山恵美子
 富士伊豆農業協同組合富士岡支店支店長三井孝彦
 田代登志男 (株)御殿場旅行代表取締役勝又博司
 住設計事務所(株)代表取締役勝間田太住 鈴木貴之
 山内剛 早野均 橋本正美 山本由紀子 大庭和子
 勝又ひで子 勝又恭代 高橋瑞代 ドリームトラベル(株)
 (株)サトウ商会代表取締役佐藤秀樹 三井明 東海悦子
 飯塚早苗 渡辺正高 小野美和 谷川勝志 山本清逸
 富岳の郷保護者会一同 富岳学園保護者会代表
 富岳裾野学園保護者会 旧アーケレージ富岳保護者会
 沼津信用金庫富士岡支店後藤重秀
 しんきん成年後見サポート沼津高嶋真樹
 サンコー防災(株)代表取締役鈴木文三
 (株)福祉会計サービスセンター代表取締役宮内眞木子
 J A 共同サービス(株)代表取締役社長山口正宏
 エビスLLC代表社員戸栗哲平
 富士ざくらホテル(株)小澤健男

【物品等寄付】

湯山恵美子 (有)トータルサービス御殿場 杉山米店
 鈴木治療院 川口徳子 杉山ヒロ 平野卓司 伊東哲夫
 安本明彦 佐野克哉 大庭武 山本勝彦 田嶋京子
 森田勝昭 峰岸菊枝 小林新吉 山本昭子様ご家族
 高橋豊 小松武義 岡本良一 勝又かよ子 高田登美

十二月～三月苦情受付状況

十二月 【児童発達支援施設】

・子どもに対する支援方法について

一月 【成人施設】

・焼菓子製造について

・宅配業務について

【児童施設】

・発表会の保護者座席の決め方について

二月 なし

三月 【成人施設】

・運転マナーについて

今後、より良いサービスの提供に努めていきます。

令和6年度 第33回愛護ギャラリー展 受賞報告

絵画の部

富岳の郷
西岡 厚子



「鳥」

富岳学園
鈴木 湊介



「くじゃく」

富岳の園
小松 清泉



「古民家の台所」

富岳の郷
鈴木あさ子



「外国の建物」

富岳の郷
鷺尾 祐一



「海中散歩」

【奨励賞】

- ★富岳の園 齊藤光幸 「ヨーロッパの街並み」
亀田奈津美 「港のある風景」
吉田幸子 「船着き場」
牧野恵子 「北海道の木々」
長田義彦 「ぼくの水そう」
★富岳の郷 芹沢みどり 「古城の休日」
阿部いさ子 「湖面に浮かぶ秋の富士」
★富岳学園 稲葉太洋 「BOU-NIN-GEN！」
ペンテス・オノ・マイテ 「ちっちゃなあかいさかな」
★富岳裾野学園 小田愛実 「わたしの食べ物図鑑」

陶芸の部

富岳の園
富岳の園 共同作品



「2025 巳年」

富岳の郷
阿部いさ子



「ニャンとも素敵花瓶」

富岳の郷
鷺尾 祐一



「大漁祈願」

富岳の園
三橋 磨美



「OWL」

富岳の園
矢本 佳織



「カラフルボックス」

【富岳協会长賞】

- ★富岳の園 奥山大士 「カメレオン」
★富岳の郷 町田節雄 「プレート」

【奨励賞】

- ★富岳の園 亀田奈津美 「パンプキン」
長田義彦 「ねこ」
石澤亜樹 「カメの親子」
★富岳の郷 芹沢みどり 「古城」
藤田とみ子 「フラワー」

工芸の部

富岳の郷
鷺尾 祐一



「野生の力」



「自然がいっぱい」

富岳の園
裾野学園 共同作品



「バード王国」

【富岳協会长賞】

★富岳の郷 西岡厚子「手編み」 / ★富岳の園 キッチンオハナ共同作品「クリスマスツリー」

編集後記

寒暖差が激しい中でも桜が満開の中、入園式や入所式が開催され、令和七年度がスタートしました。安心安全な生活が送れるよう職員一同努めてまいります。このふがく光では、その様子が皆様に伝わりますよう発行していきます。今年度もよろしくお祈りいたします。



「ふがく光」をお読みいただいた
ご感想をお寄せください。
郵送・ファックスまたは
メールで下記へ

〒412-0033
静岡県御殿場市神山1925-1148
FAX (0550) 87-6916
社会福祉法人 富岳会
「ふがく光の感想」係
Mail: honbu@fugakukai.com
URL: http://www.fugakukai.com

御殿場市民芸術祭 美術展

絵画の部

★富岳の郷
鷺尾祐一「海中散歩」

富岳の園
伊達 秀幸



「ヨーロッパの街並み」